



高齢者の安全運転装置設置に補助金を出しています

市民協働推進課消防防災係 ☎75-4982

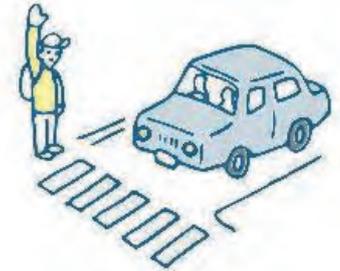
今年度も高齢者に対する交通安全対策として、「うきは市高齢者安全運転装置設置促進事業補助金」を実施しています。補助の対象者、要件および対象となる装置などは以下の通りです。

■ 対象者

市内に住所を有し、安全運転装置を購入・設置した車両の車検証に記載された者
※ただし、事業用・販売目的の車両は除く

■ 要件

- ①70歳以上②市税に滞納がないこと③免許証を所持（期限内）
- ④設置後3年以上使用すること⑤暴力団ではないこと
- ⑥同一の補助対象経費に対する他の補助金と重複していないこと



■ 対象装置

急発進防止装置、安全運転支援機能を有するドライブレコーダー

■ 補助金額

- ①費用の半分を補助。ただし、上限を20,000円とする。
- ②急発進防止装置とドライブレコーダーを同時に設置する場合は、上限額に15,000円を加算する。

注意事項

補助を受けるためには事前の申請と交付決定が必要です。先に商品を購入すると補助の対象となりません。

自主防災組織に補助金を交付しています

市民協働推進課消防防災係 ☎75-4982

うきは市では、地域の皆さんが協力し合って自主的な防災活動を行う「共助」の取り組みを支援するため、自主防災組織に対し補助金を交付しています。

補助事業の内容について

自主防災組織が防災・減災を目的に実施する①資機材の整備、②防災訓練、③防災士の育成に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象事業名	補助金額	経過期間
防災資機材整備事業	補助対象経費の1/2 ※ただし、10万円を限度とする	3年
防災訓練支援事業	(ア) 世帯数 ^{※1} ×100円+1万円 (イ) 補助対象経費 (ウ) 3万円 ※(ア)(イ)(ウ)のうち、いずれか少ない額とする	1年
防災士育成事業 ^{※3}	補助対象経費のうち、1人につき ^{※2} 上限を3万円とする	—

※1 当該年度の4月1日現在の数とする。

※2 原則として、ひとつの自主防災組織につき1名までとし、市内在住の者に限る。

※3 福岡県防災士養成研修・試験との併用で実質全額補助。(ただし、写真代、交通費は除く)

補助対象経費について

詳しくは市民協働推進課消防防災係（☎75-4982）までお問い合わせください。

補助対象事業名	区分	補助対象経費
防災資機材整備事業 （※消防施設事業補助金との重複不可）	①活動用	活動用ベスト、ヘルメット、ヘッドライト、長ぐつ、かっぱ等
	②情報関係用	携帯用ラジオ、トランシーバー、メガホン等
	③消火用	消火器、格納器具一式、バケツ、ジェットシューター等
	④救助用	ジャッキ、スコップ、かけや、梯子、ロープ、つるはし、ハンマー、斧、のこぎり、救命胴衣等
	⑤救護用	救急医療用具、担架、車いす、テント、防水シート、簡易トイレ、毛布、AED等
	⑥避難用	発電機、投光器、コードリール、強カライト、リヤカー、誘導旗、腕章等
	⑦給食・給水用	炊飯装置、給水タンク、緊急用ろ水装置、釜、なべ、やかん、飯ごう、ビニールシート等
	⑧その他	市長が、防災資機材に関し必要があると認めたもの
防災訓練支援事業 例) 初期消火訓練、避難所運営訓練、避難行動要支援者支援訓練、初動対応訓練、防災マップ作成訓練	①防災訓練	防災訓練にかかる経費
	②講師派遣	防災講習会等の講師派遣にかかる報酬及び旅費
	③防災マップ	防災マップ及び防災マニュアル作成にかかる経費
	④その他	市長が、防災訓練に関し必要があると認めたもの
防災士育成事業	①資格取得	特定非営利活動法人日本防災士機構が認証する防災士資格の取得に必要な受講経費のうち次のもの （1）講座受講料 （2）防災士資格取得試験受験料 （3）防災士認証登録申請料 （4）防災士教本代

うきはアリーナ 冬の短期子ども水泳教室

うきはアリーナ ☎74-8080

寒い冬こそ、うきはアリーナの温水プールで水泳にチャレンジしてみませんか？
3日間続けて泳ぐことで強いカラダを作りましょう！

- 実施日時 12月27日（火）～29日（木） 12:00～13:00
- 対象者 3歳～小学生
- 定員 40名
- 実施場所 うきはアリーナ 温水プール
- 料金 3,850円（税込）

